

# 独立行政法人 国立病院機構 栃木医療センター (病棟、手術・リハビリ棟)



所在地：栃木県宇都宮市中戸祭一丁目99-1  
 建築面積：3,870.87㎡  
 延床面積：15,769.8㎡  
 構造・規模：鉄筋コンクリート造 病棟7階建 附属棟2階建  
 施工主：栃木医療センター  
 設計：株式会社 榎田中建築事務所  
 施工：建築／大成建設(株)関東支店  
 電気／(株)関電工栃木支店  
 完成：平成27年1月

S290

宇都宮市の中核病院として地域医療を支え続けている栃木医療センター。  
 病棟と手術・リハビリ棟の新築にともない、LED照明器具を中心に  
 環境性能の高い照明を採用し、省エネと環境負荷軽減を実現しました。

## 新病棟の完成で、医療体制を一層充実させて地域医療に貢献

地域医療支援病院として、地域から信頼され、地域と協働し、地域に貢献することを使命としている栃木医療センター。100年を超える歴史をもち、地域医療を支え続けてきたなかで、このたび医療体制の一層の充実を目指し、病棟ならびに手術・リハビリ棟を新築しました。新しい病棟は地上7階、各階が約1,500㎡あり旧病棟と比べて2倍以上になります。病床数は350で、先進の施設、設備を整えて新たに運用を開始しました。

## LED器具を中心に省エネを図り明るく清潔感ある照明環境を実現

照明器具は、省エネを前提に病院という施設の性格を踏まえて全体に明るく、清潔感があり、スタッフにとっては仕事をしやすく、患者にとっては不安を和らげる照明環境になるように配慮。廊下やエレベーターホールなど共用部をはじめ最も多く採用されているのは光源色を替えられるLEDライトエンジンダウンドライトです。42Wの蛍光灯ダウンライトと同様の明るさを消費電力約44%で確保し、病棟全体の電力消費量の省エネ化を実現しています。

病室の照明は、グレア制御のホスピタルソフトを採用し、柔らかな照明にして患者にとってやさしく落ち着いて過ごせる空間をつくり出しています。枕元のベッドライトには小形軽量で使いやすいフレキシブルアーム付LEDベッド灯を採用。白熱灯40W器具の明るさをもち消費電力は約20分の1という大幅な省エネと、快適な読書環境を実現しています。1階のリハビリ棟は700㎡という北関東でも有数の広さに理学・作業療法室や物理療法室などが整い、照明はLEDベースライトスクエアタイプとLEDライトエンジンダウンドライトを意匠的にバランスよく配置し、かつ、明るく温かみのある空間を形成。また各階に設けられているスタッフステーションはHf32W3灯用スクエア器具バツフル付により眩しさを抑制して作業しやすい環境に配慮しています。病棟は、LED器具を中心に環境性能に優れた照明器具を採用し、個別のリモコンスイッチに加え、集中リモコンスイッチによる制御方式を取り入れてまなな点滅を可能にし、一層の省エネを図っています。



スタッフステーションの照明 廊下にはLEDライトエンジンダウンドライト、執務室はHf蛍光灯スクエア器具を採用



LEDベースライトスクエアタイプ採用のディールーム



LEDライトエンジンダウンドライト採用の廊下



LEDベースライト採用の点滴準備室



4床病室の照明 ベッドライトはLEDベッド灯を採用



トイレのLED照明



LEDベースライトスクエアタイプとLEDライトエンジンダウンを意匠的にバランスよく配置したりハビリ棟



ADL-DKのLED照明



調理室のステンレス防水器具による照明



手術ホールの照明 クリーンルーム用埋込ガラスカバー付器具を採用



クリーンルーム用ガラスカバー付器具

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
館内	LEDライトエンジンダウナライト	LEDD-16002-LD9	274	LED 消費電力:23.6W
	一体形LEDベースライトスクエアタイプ	LEDR-46416N-LDJ	64	LED 消費電力:67W
	LEDベッド灯	LEDA21001L-LS1	352	LED 消費電力:1.8W
	埋込器具バツフル付	FHR-33311N-PR9	74	32WHf蛍光ランプ
	蛍光灯直付器具ホスピタルソフト	FHT-42508-PH9	252	32WHf蛍光ランプ
	蛍光灯埋込器具乳白カバー付	FHR-42967K-PH9	140	32WHf蛍光ランプ
	埋込クリーンルーム用器具	FHR-42431N-PA9	144	32WHf蛍光ランプ